

東淀川区区政会議 教育・子育て部会 学習会 議事概要

※枠内は委員意見、枠外は区役所職員

日時・場所 平成30年5月8日(火)午後7～9時。東淀川区役所4階401会議室

出席者 教育・子育て部会委員8名、他部会委員1名、府議會議員1名

議題1 平成29年度運営方針振り返り(修正版)について

議題2 平成30年度事業実施状況について

- ・登校・登園サポート事業(こんにちは赤ちゃん訪問の継続、登校・登園支援の進捗、区と受託者の連携状況等)
- ・「4・5歳児就学前子育て支援事業」の進め方改善等について
- ・新規保育施設開設について(出張所サービスステーション跡)
- ・「居場所」事業(事業者決定、2・3月新設居場所)
- ・自尊感情向上(ゲストティーチャー事業のテーマ変更・業者決定、鑑賞教育事業の開始・業者決定)
- ・絵本読み聞かせ事業(業者変更等)
- ・中学生勉強会(居場所的な要素の拡充等)
- ・体験型食育(今年度予定等)

(ワークショップ)

- (4・5歳児就学前子育て支援事業に関わり、)学校・家庭では、子どもが発達障がいの場合かどうか判別が難しいので、発達障がいの子どもとの接し方について、啓発・周知し、相談しやすくすれば。
- 不登校の課題もあるがなかなか解決できない。居場所づくりをしているボランティア側の支援をしていくことも大切。
- 中学生勉強会とあるが、中学生からでは遅いので小学校の高学年から参加できる機会がある方がいいのでは。
- 中学生勉強会に参加している子がまだ20名と少ない。グループ指導にしてもいいのでは。
- 読み聞かせの実施だけでなく、読み聞かせのボランティアの養成もしている。切れ目なくひろげて、取り組んでいただいているのでありがたい。
- 子どもの貧困について、『家に朝ごはんがないのが当たり前』という子どもがいるが、子ども食堂などを通じて、それが当たり前ではないと感じ取る場を与えてあげたい。健全な生活習慣、生活に触れる中で、みんながつながる形にもっていきたい。

・(中学生勉強会)

小学校の高学年からの参加: 予算等があるので確約はできないが、ご意見や課題を課内で共有し前向きに検討したい。

参加人数: 毎年この時期は、中学3年生が卒業したばかりで、新しい生徒の受け入れを始める時期、これからケースワーカーなどを通じて参加を促したり、1階のくらしのみより相談窓口でもアウトリーチをしていき、今後、人数は増えていく見込み。

グループ指導: 自尊感情や自己肯定感が低く、学習意欲の低い生徒に対しては丁寧な寄り添いや個々のレベルに合わせた学習支援をマンツーマンで行う必要があると考えている。